

平成17年11月8日

各位

会社名 四国コカ・コーラボトリング株式会社
代表者名 代表取締役社長 橋本 建夫
(コード番号2578 東証第一部)
問合せ先 経理部長 池上 真也
(TEL 087-841-9191)

通期業績予想（連結・単体）の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月10日の平成17年3月期決算発表時に公表しました平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の通期業績予想（連結・単体）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期 通期連結業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	59,000	3,400	3,500	1,800
今回修正予想 (B)	58,500	2,450	2,550	1,200
増減額 (B-A)	△500	△950	△950	△600
増減率 (%)	△0.8	△27.9	△27.1	△33.3
(ご参考)				
前期 (平成17年3月期) 実績	61,180	3,324	3,462	2,009

2. 平成18年3月期 通期単体業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	50,500	2,650	3,150	1,700
今回修正予想 (B)	50,000	1,700	2,200	1,150
増減額 (B-A)	△500	△950	△950	△550
増減率 (%)	△1.0	△35.8	△30.2	△32.4
(ご参考)				
前期 (平成17年3月期) 実績	52,363	2,605	3,005	1,861

3. 修正の理由

(1) 連結業績

主として単体業績の修正の影響により、修正するものであります。

(2) 単体業績

上期において市場での競争激化による売上数の伸び悩みや低価格販売の拡大の影響等により売上高が当初の予想を下回ったことに加え、販売促進費および自動販売機関連費用が増加したことにより、営業利益、経常利益および中間純利益も当初の予想を下回りました。

通期の業績につきましては、下期において上期の売上高、利益の減少を補うべく販売増等に努めてまいります。売上高、営業利益、経常利益および当期純利益とも当初の予想を下回る見込みのため上記のとおり修正いたします。

以上